

2026 年 8 月度班長会議資料



1 会長より

立秋とはいえまだまだ猛暑が続く日々ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

先月は、自治会と子ども会による「早朝のラジオ体操」が行われました。

学校が夏休みとなったこともあり、会場のかやのき公園では多くの子どもたちに大人も加わりラジオに合わせ、元気に体を動かしていました。

ラジオ体操終了後は、盆踊り大会を控えていたことから、盆踊りの練習を指導者に合わせて実施し、楽しいひとときを過ごしておりました。

また7月には、班長さんによる「オンラインでの安否確認訓練」を実施いたしました。班長さんにはお忙しいところご協力を頂きありがとうございました。

なお、中里連合自治会の行事の一つである「さわやか活動（鶴見川堤防治いの清掃）」は厳しい暑さの中での活動でしたが、無事に終了することができました。活動に協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

2 自治会からのお知らせ

2.1 防災コラム

No.5 <<外出時のバッグの中身を見直そう！！>>

今回は、外出先での災害に備えた「バッグの中身」について考えてみましょう。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。通勤中、学校への通学途中、買い物中など、私たちは常に不測の事態に備える必要があります。あなたのバッグには、災害時に本当に役立つものが入っていますか？



以前、出張先から帰る途中で地震に遭ったんだよね
電車はなかなか動かないし、水もなかなか買えなくて困ったよ～

えっ？！僕も気を付けなきゃなあ
僕は手ぶらが好きだから、スマートフォンしか持っていないよ

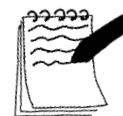


普段の持ち物に**防災**を意識したアイテムを1つ2つ加えるだけでも、安心感がぐっと増します。**次のアイテムを参考に見てみてくださいね**



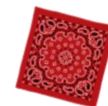
1. 救助を想定したアイテム

- ホイッスル：救助を呼ぶ際に役立ちます
- 持病や薬に関するメモ：必要な医薬品やアレルギー情報を書き留めておく
- 身分証明書、緊急連絡先：身元確認や医療情報の提供、家族や友人への連絡に役立ちます



2. 1日生き延びるためのアイテム

- 水（300ml程度でも）：小型の水筒を持ち歩き、水筒は空にしない習慣を
- 持病の薬：1日分は常にバッグに
- 小銭：災害時には公衆電話や自動販売機で現金が重要。少量の小銭を常に財布に残しておく習慣をつけましょう（災害時には現金のみ使用可能や、おつり切れで買えないという状況もあります）
- ビニール袋（45リットル）：雨具や保温具や簡易シートとして使用、コンパクトで便利
- エネルギー補給用食品（飴、キャラメル、羊羹など）：手軽にエネルギーを補給
- 清潔な大判のハンカチやバンダナ：止血、包帯、保護用として使用可能



3. 情報収集や連絡を考慮したアイテム

- USBケーブル・モバイル充電器：スマートフォンを長時間使用するために必須



私は心配性だから最低でも、上のリストのものは全部入れているかな。思ったほど重くないし、万が一に備えるのは大切だと思うの。ほかにも マスク・絆創膏・目薬・ウェットティッシュ・雨具・ペンとメモ用紙・寒いときは使い捨てカイロ、暑いときは帽子！車には毛布と水とクラッカー常備しているのよ。

少しずつ実践してみよう！

「これがなければならぬ！」というルールはありません。少しずつ負担のない範囲で準備を進めてみてください。これらの準備は、災害時だけでなく新幹線や飛行機などの交通機関でのトラブル時にも役立つでしょう。まずは、バッグの中身を見直して、普段から少しでも防災を意識してみてもいいでしょうか？

2.2 資源集団回収奨励金について



令和8年5月実施分の資源集団回収奨励金は、66,870円（回収量22,290kg）でした。皆さま、ご協力いただきありがとうございました。 ※奨励金単価：3.0円/kg

	回収量(kg)	金額(円)
新聞	2,060	6,180
段ボール	8,030	24,090
雑誌・その他の紙	9,740	29,220
布類	2,460	7,380

3 青葉区連合自治会長会より

3.1 土砂災害警戒区域の見直しに係る一斉調査について

横浜市内では、令和3年度までに土砂災害警戒区域等の指定をしましたが、地形が変わった

がけ地や、新たに確認できたがけ地等について各区で調査と区域の見直しを行っています。
青葉区では、8月から住宅の裏のがけ地等、区内及び隣接区にまたがるがけ地（約 660 か所）を調査します。

※立ち入る土地の所有者には、別途調査概要をポスティングにて周知します。

3.2 横浜市中期計画 2026～2029 の公表について

今後 4 年間の横浜市政の指針となる「横浜市中期計画 2026～2029」（以下「本計画」という）は、6 月 5 日に横浜市会において議決されました。

本計画の策定に当たりましては、横浜市町内会連合会及び各区区連会の皆様に、市民意見募集やパブリックコメントをはじめ、多大なるご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

このたび、本計画の冊子及び概要版を横浜市ホームページに掲載いたしましたので、お知らせいたします。

3.3 こどもの居場所に関する調査の実施について

青葉区では、各種広聴等における「こどもの居場所」に対する期待の高まりを受け実際のニーズを把握し今後の取組の検討につなげるための調査を行いますので、情報提供させていただきます。

(1) 調査の実施内容

青葉台駅周辺の民間施設（スプラス青葉台）に中・高校生が夏休みに過ごせる場所を試行的に開設し、利用者のニーズを把握します。

- ・実施期間 : 7 月 27 日（月）～8 月 16 日（日）
- ・対象者（利用者） : 中学生・高校生
- ・実施場所 : スプラス青葉台 2 階イベントスペース（約 130 m²）
- ・実施方法 : イベントスペースを自習や友人と過ごす場として開放（ウォーターサーバーと Free Wi-Fi を完備）。利用終了後に QR コードからアンケートに回答いただく。

(2) 地区センター・コミュニティハウス等でのアンケート調査

居場所のさらなる充実につなげるため、上記に加え、地区センター・コミュニティハウス等でアンケート調査を実施します。

- ・実施期間 : 7 月 18 日（土）から 9 月 30 日（水）まで
- ・対象者 : 小学生・中学生・高校生
- ・実施場所 : 区内地区センター・コミュニティハウス等（学習コーナー・自習室、ロビー等）
- ・実施方法 : 学習コーナー・自習室、ロビー等を利用する小学生～高校生に QR コードからアンケートに回答いただく

3.4 青葉警察署速報 (令和8年6月)

- ・特殊詐欺件数 0件(被害金額 0万円)
- ・刑法犯の認知件数69件(内、窃盗犯 43件)
- 投資詐欺や、ニセ警察詐欺にだまされないで!

～地域みんなで“異変”に気づく防犯対策を～

警察相談ダイヤル	#9110
青葉警察署	045-972-0110



青葉警察署マスコットキャラクター 青葉守護姫巡査

3.5 青葉消防署速報 (令和8年6月)

- ・救急車の出動回数は、前年同期比 236 件減少しました。
- ・火災件数は、5 件でした。(内、建物火災は、3 件)
- 迷った時! 困った時! 救急相談センター #7119 へ
(救急車の適正利用にご協力をお願いします。)

救急相談	#7119
青葉消防署	045-974-0119



4 活動報告・今後の予定

4.1 7月活動報告

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 4日 | 役員会/大場町納涼盆踊り大会実行委員会 |
| 5日 | 地域防災拠点運営委員会代表者会議(市ヶ尾小) |
| 5・12・25日 | 地域防災拠点 班別運営委員会(黒須田小) |
| 11日 | 班長会議準備 |
| 11日 | さわやか運動(鶴見川周辺清掃) |
| 12日 | 班長会議(自主防災オンラインによる安否確認訓練開始) |
| 17・24日 | 盆踊り隊「盆踊り練習会」 |
| 18・19・25・26日 | ラジオ体操・盆踊り練習(全4回) |
| 26日 | 8月度役員会/大場町納涼盆踊り大会実行委員会 |
| 27日 | 「みんなあつまれ!太鼓・盆踊り練習会+ビンゴ大会」 |

4.2 8月活動報告・予定

- | | |
|-----|------------------------|
| 1日 | 大場町納涼盆踊り大会 |
| 2日 | 地域防災拠点 班別運営委員会(黒須田小) |
| 8日 | 班長会議準備/秋のスポーツイベント実行委員会 |
| 9日 | 班長会議 |
| 23日 | 中里連合スポーツ大会運営委員会 |

4.3 9月活動予定

5日	役員会／第2回自主防災運営委員会
12日	班長会議準備
13日	大場町一心会自主防災総合訓練（兼 班長会議資料渡し）
26日	地域防災拠点運営委員会会議（市ヶ尾小）

4.4 9月度班長会議日程

(a) 準備会

- 日時：9月12日（土）13：30～
- 場所：大場町一心会会館
- 対象：2組+3組

※回覧資料の準備を交代で行います。
ご協力、よろしくお願い申し上げます。

(b) 大場町一心会自主防災総合訓練 兼

班長会議資料渡し（防災用の班長ベスト着用）

- 日時：9月13日（日）
9:00： 1-9B班～1-18班, 9組
10:00： 6～8組, 10組～12組
11:00： 1-1A班～1-9A班, 2組～5組

※班により集合時間が異なりますのでご注意ください。

4.5 10月度班長会議日程

(a) 準備会

- 日時：10月17日（土）13：30～
- 場所：大場町一心会会館
- 対象：4組+5組

※回覧資料の準備を交代で行います。
ご協力、よろしくお願い申し上げます。

(b) 班長会議

- 日時：10月18日（日）
9:00： 1-1A班～1-9A班, 2組～5組
10:00： 1-9B班～1-18班, 9組
11:00： 6～8組, 10組～12組

※班により集合時間が異なりますのでご注意ください。

以上



裏面に「横浜市がん検診」「令和8年度横浜市もの忘れ健診」のご案内を掲載しています

大場町一心会 HP

<https://issinkai.org>



全般的な連絡先

oba.issinkai@gmail.com



防災関係の連絡先

issinkai.bousai@gmail.com





横浜市がん検診

65 歳以上の方（昭和 37(1962)年 4 月 1 日以前に生まれた方）は無料で受診できます！

横浜市では、対象年齢の市民の方を対象に各種がん検診を実施しています。

●大腸がん ●胃がん ●肺がん ●子宮頸がん ●乳がん ●前立腺がん

※ 対象年齢／受診間隔／費用は検診ごとに異なります。

【お問い合わせ】横浜市けんしん専用ダイヤル 電話：045-664-2606 FAX：045-664-3851

受付時間 8：30～17：15（日曜・祝日・年末年始を除く）

横浜市がん検診

検索

令和 8 年度 横浜市もの忘れ検診 ～50 歳以上の横浜市民の皆様へ～

認知症の早期発見・早期対応のため、横浜市内のもの忘れ検診実施医療機関において、年度内に 1 回、無料で受診できます。

・対象 : 50 歳以上の横浜市民（認知症の診断を受けたことのない方）

・費用 : 無料（年度内 1 回）

・受診方法 : もの忘れ検診実施医療機関へ直接予約

※詳細および実施医療機関の一覧は、横浜市ホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】横浜市健康福祉局 高齢在宅支援課 電話：045-671-4129 FAX：045-550-3612

横浜市 令和 8 年度 もの忘れ検診

検索